

もっと
知りたい！
病気と予防



フィラリア症

フィラリアとは、犬の心臓で最大20cmほどまで成長する寄生虫で、蚊に刺されることで感染します。

フィラリア症は主に犬の病気として知られていますが、猫、フェレットにも感染します。

□ 猫では10頭に1頭がフィラリアに感染しているというデータが発表されており、蚊の多い豊橋では室内飼育・室外飼育を問わず猫は常に危険にさらされているのです。

○ フィラリア症の症状は？

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ▶ 呼吸困難 | ▶ 嘔吐 | ▶ 食欲不振 |
| ▶ 咳 | ▶ 体重減少 | ▶ 元気消失 |
| ▶ 沈鬱状態 | ▶ 疲労 | ▶ けいれん |
| ▶ 失神 | ▶ 失明 | ▶ 突然死 |

○ フィラリア症の治療は？

心臓に寄生したフィラリアを駆虫する方法は、成虫駆虫薬の投与または外科手術がありますが、安全性が十分ではありません。

よって感染する前の予防が大切です。

どうやって予防するの！？

4月～12月まで毎月1回予防薬を投与します。

蚊がいなくなって1ヵ月後まで投与することがポイントです！

いろんなお薬があるんだね！

♥ 内服薬

錠剤、粉薬、おやつタイプのお薬があります。

♥ スポットオンタイプ

背中に液体を垂らすタイプのお薬
お薬を飲むことが苦手な子でも大丈夫！
ノミも同時に予防できます。

♥ 注射薬

わんちゃん専用の予防方法です。
お薬の飲ませ忘れがありません。

